

町長の  
まちひとしごと  
魅力発信

～ 事業所訪問 vol.11 ～

## 「松本興産株式会社」

町内には、優れた技術を持った会社が多く存在します。事業所の持つ技術や魅力を町長自ら訪問して、目で見て、お話を伺い、住民に情報発信する「事業所訪問」を連載します。

### 町長の見て・聞いて・話して

第11回の事業所訪問は、12月18日に松本興産株式会社を訪問し、松本直樹社長にお話を伺いました。

松本興産株式会社は、昭和45年(1970年)の創業以来、モノづくりを通して社会に貢献することを企業理念に掲げ、成長してきた精密部品メーカーです。

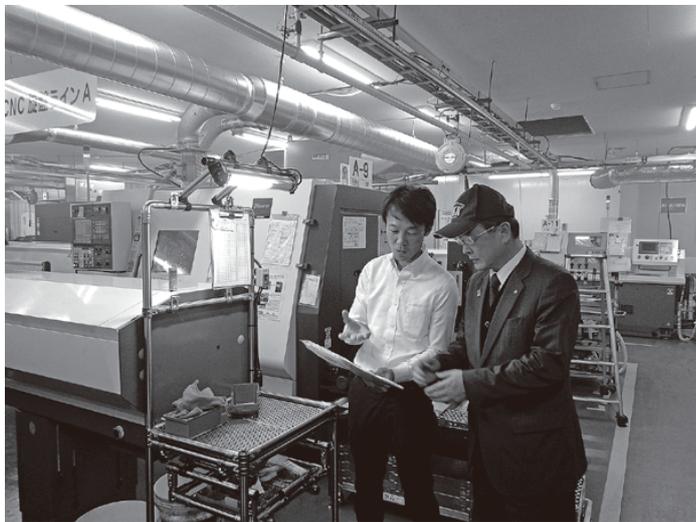
創業者は、スイス型カム式自動旋盤を主力とした時計部品加工からスタートし、不可能なものへの挑戦を惜しまず、20余年を経て、NC複合機へ全機種転換を行い、さらに全設備NC化を完了させたとのことでした。

平成9年(1997年)に現在の松本社長が入社し、より安定した受注を目指すため、自動車部品業界への参入とともに、社内環境の整備などを進めて創業以来の大改革を行ったことで、自動車業界で多くの顧客を獲得され、平成24年(2012年)にはタイに新工場を設立し、軌道にのることができたとのことでした。

案内していただいた工場内は、品質・コスト・納期等すべての要望に応えるため、あらゆる複合を可能にしたハイグレードマシンをはじめ、80台以上の高性能複合旋盤が設置され、多品種・小ロット・量産品等様々な部品製造がスピーディに進められていました。信頼されるモノづくりをするために品質保証室が設置されており、室内は全員が女性社員という、女性が兼ね備えている集中力、繊細さ、緻密さが存分に活かされた品質管理検査が行われていました。

全社員数270名のうち、男女比率は半々、平均年齢は社員で30歳代。新人からベテランまでの調和が保たれ、仕事にやりがいを持って技術力向上に励む姿がモノづくりを極めるとい意識の高さとして随所に見られました。

あきらめず追及し続け「不可能を、削り抜け」を理念に「加工のパイ



製造工程の説明を受ける森町長

オニア企業」を目指す強い思いは、社員へも引き継がれ、次の50年も今まで培った技術を次世代へ伝えるために日々の技術開発を惜しまず、社員一丸となって、これからも積極果敢にチャレンジしていく企業であると感じました。

### わが社の主力商品

創業以来の卓越した技術力で幅広い産業領域をサポートしております。自動車産業を中心に製品の80%が自動車関連の部品で、およそ500種類、450万ピースになります。その他に



精密な自動車部品ほか

医療機器、空圧機器、通信機器、防犯機器部品などお客様のニーズに応える製品を常に高品質で提供しています。

### ここに自信あり

わが社の加工技術における特徴のひとつは、新製品の試作段階から一貫して対応する技術力を培っていることで生産体制を確立し、超精密機械加工に対応した恒温室を完備し、幅広いお客様から厚い信頼を得ています。さらに、人と環境にやさしい工場づくりを心掛け、工場内には空調設備を導入し、クリンリネスを徹底することで、社員が気持ちよく働ける作業環境を創り出しているほか、脱脂洗浄においても有機溶剤を使わない地球環境にやさしい設備を導入しています。

平成30年(2018年)12月に会議室やランチルーム等を



わが社自慢のランチルーム!

備える管理棟を新設しました。なかでも木のぬくもりを感じる温かみのあるランチルームは、社員のコミュニケーションのひとつとなる自慢の一室です。

### 会社概要

代表者 代表取締役社長 松本直樹  
従業員数 270名  
創業 1970年  
所在地 本社:小鹿野町下小鹿野247-1  
神川工場:児玉郡神川町大字関口4-1  
海外:タイ  
電話 本社:0494-75-0571



松本社長(左)